

生誕120年記念

# 深沢紅子 少女を描く展

二〇二三年 三月十八日(土)～六月二十六日(月)

軽井沢に山荘をもち、野に咲く花を描き続けた洋画家・深沢紅子(1903～1993)は、今年生誕120年を迎えます。これを機に、深沢紅子が描いた野の花の水彩と、花のように可憐な少女を描いた油彩を展示いたします。みずみずしい少女たち、親しかった友人たちを描いたその姿は、野の花のように可憐さ、凛々しさを感じさせつつ、内なる静かな強さを湛えています。女性が絵を描くことの困難な時代を生き抜いた紅子は、同時代を生きる女性たちを、女流画家らしい共感の目を持って描き出しました。

本展では、深沢紅子が特に好んで描いた野の花と、少女・女性の肖像を、新収蔵品と共に約50点展示します。どうぞゆっくりご鑑賞ください。協力：深澤家

深沢紅子  
野の花  
美術館

Kouko Fukazawa Nonohana Museum

入館料大人 600円 小中学生 300円

長野県北佐久郡軽井沢町長倉 217 明治四十四年館

Tel 0267-45-3662 Fax 0267-45-6466

<http://www.karuizawataliesin.com>

深沢紅子「よそおう」1982年 162.2×130.3cm 油彩 当館所蔵

紅子  
1982